



# ONTAP Cloud 9.3 の既知の制限事項は次のとおりです Cloud Volumes ONTAP

Ben Cammett  
February 13, 2021

This PDF was generated from [https://docs.netapp.com/ja-jp/cloud-volumes-ontap/reference\\_limitations\\_93.html](https://docs.netapp.com/ja-jp/cloud-volumes-ontap/reference_limitations_93.html) on July 08, 2021. Always check docs.netapp.com for the latest.

# 目次

ONTAP Cloud 9.3 の既知の制限事項は次のとおりです .....	1
一般的な制限事項 .....	1
AWS での ONTAP クラウドに関する既知の制限事項 .....	2
Azure での ONTAP クラウドに関する既知の制限事項 .....	3

# ONTAP Cloud 9.3 の既知の制限事項は次のとおりです

既知の制限事項は、このリリースの製品でサポートされていないプラットフォーム、デバイス、機能、または製品と正しく相互運用できない機能を特定します。これらの制限事項を慎重に確認してください

## 一般的な制限事項

AWS および Azure で ONTAP クラウドを使用する際には、次の制限事項が適用されます。

### ソフトウェアの更新を **Cloud Manager** で完了しておく必要があります

Cloud Volumes ONTAP のアップグレードが Cloud Manager から完了している必要があります。System Manager または CLI を使用して Cloud Volumes ONTAP をアップグレードしないでください。これを行うと、システムの安定性に影響を与える可能性

### 暗号化は、ブートディスクとルートディスクではサポートされていません

すべての新しいボリュームまたはディスクを自動的に暗号化するオプションをクラウドプロバイダから有効にした場合は、ONTAP クラウドの導入時に一時的に無効にする必要があります。配置しないと、ONTAP クラウドの導入に失敗します。ONTAP クラウドシステムのブートディスクとルートディスクでは暗号化がサポートされていません。

### ONTAP クラウドの導入をクラウドから変更しないでください プロバイダのコンソール

クラウドプロバイダのコンソールから ONTAP クラウドの構成を変更すると、サポートされない構成になります。Cloud Manager で作成および管理する ONTAP Cloud リソースに対する変更は、システムの安定性および Cloud Manager によるシステムの管理機能に影響を及ぼす可能性があります。

### ディスクとアグリゲートは **Cloud Manager** で管理する必要があります

すべてのディスクとアグリゲートは、Cloud Manager から直接作成および削除する必要があります。これらのアクションは、別の管理ツールから実行しないでください。これにより、システムの安定性が低下し、将来ディスクを追加できなくなる可能性があります。また、クラウドプロバイダの冗長料金が発生する可能性もあります。

## SnapManager のライセンスに関する制限

SnapManager のサーバ単位のライセンスは、ONTAP クラウドでサポートされています。ストレージシステム（SnapManager スイート）単位のライセンスはサポートされません。

### サポートされない **ONTAP** 機能です

ONTAP クラウドでは、次の機能はサポートされていません。

- アグリゲートレベルのインライン重複排除

- アグリゲートレベルのバックグラウンド重複排除
- ディスクメンテナンスセンター
- ディスク完全消去
- Fibre Channel （ FC ；ファイバチャネル）
- Flash Pool の機能です
- FlexCache
- FlexGroup ボリューム
- Infinite Volume
- インターフェイスグループ
- ノード内の LIF のフェイルオーバー
- MetroCluster
- マルチテナンシー（サポートされるデータ提供用 SVM は 1 つだけ）
- NetApp Volume Encryption の略
- RAID 4 、 RAID-DP 、 RAID-TEC （ RAID 0 のサポート）
- サービスプロセッサ
- SnapLock
- SnapMirror Synchronous
- VLAN

## AWS での ONTAP クラウドに関する既知の制限事項

次の既知の制限事項は、AWS の ONTAP クラウドに影響します。

### Amazon CloudWatch から誤ったアラームが報告されます

ONTAP クラウドはアイドル状態のときに CPU を解放しないため、Amazon CloudWatch は使用率を 100% と認識するため、EC2 インスタンスに CPU 使用率の上昇を警告します。このアラームは無視してかまいません。ONTAP statistics コマンドを実行すると、CPU の実際の使用状況が表示されます。

### ONTAP Cloud HA ペアでは、ストレージのギブバックの即時実行はサポートされません

ノードがリブートしたら、ストレージを戻す前に、パートナーがデータを同期する必要があります。データの再同期にかかる時間は、ノードが停止している間にクライアントが書き込んだデータの量、およびギブバックの実行中のデータの書き込み速度によって異なります。

### AWS GovCloud （米国）地域の制限

- 任意の AWS GovCloud （ US ）リージョンで Cloud Volumes ONTAP インスタンスを起動する場合は、Cloud Manager が AWS GovCloud （ US ）リージョンに導入されている必要があります。
- ONTAP Cloud 従量課金制の AMI は、AWS GovCloud （ US ）リージョンではサポートされていません。
- AWS GovCloud （ US ）リージョンに導入されている場合、Cloud Manager は、Microsoft Azure 構成用の NetApp プライベートストレージまたは SoftLayer 構成用の NetApp プライベートストレージ内の

ONTAP クラスタを検出できません。

## **EBS** ボリュームの接続解除と再接続はサポートされていません

ONTAP クラウドインスタンスから EBS ボリュームを接続解除して別の ONTAP クラウドインスタンスに再接続することはできません。インスタンス間でデータをレプリケートするには、Cloud Manager を使用する必要があります。

## 暗号化の制限

- ONTAP クラウド暗号化が有効になっているシステムでは、LUN の移動はサポートされません。
- ONTAP Cloud は、作成に失敗したアグリゲートの暗号化キーをキー管理ツールに送信します。

キー管理ツールからキーを手動で削除する必要があります。

## **Azure** での **ONTAP** クラウドに関する既知の制限事項

以下に記載する既知の制限事項は、Azure の ONTAP クラウドに影響します。

### **ONTAP** クラウドの従量課金制は、**CSP** パートナーが利用できません

マイクロソフトクラウドソリューションプロバイダー (CSP) パートナーの場合、従量課金制のサブスクリプションは CSP パートナーには提供されないため、ONTAP クラウドエクスプローラ、標準、またはプレミアムを展開できません。ライセンスを購入し、ONTAP クラウド BYOL を導入する必要があります。

## Copyright Information

Copyright © 2021 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

## Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.